

設 計 説 明 書

工作物

行為の区分	行為の概要				※摘要	
1 工作物の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	工作物の種類					
	敷地面積				m ²	
	用途					
	構造		(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)石造 (エ)ブロック造 (オ)鉄筋コンクリート造 (カ)その他()			
			申請部分	申請以外の部分	合計	
	規 模	水平投影面積	m ²	m ²	m ²	
		長さ	m	m	m	
		最高の高さ	m	m	m	
		その他				
	外部の材料の種類別、仕上げ方法及び色彩					
	2 仮設の工 作物 (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	工作物の種類				
用途						
構造		(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)その他()				
規		水平投影面積	m ²	m ²	m ²	
		長さ	m	m	m	
		最高の高さ	m	m	m	
模		その他				
設置期間		年 月 日から 年 月 日まで				
工作物を除却した場合の跡地の処理方法						

【備 考】

- 1 該当の番号又は符号を○で囲んでください。
- 2 「敷地面積」は、当該行為が建築物の敷地内で行われるものである場合は建築物の敷地面積を記入し、当該行為が建築物の敷地外で行われるもので敷地面積を算定しがたい場合は記入する必要はありません。
- 3 「水平投影面積」は、すべての工作物について記入してください。なお、工作物が2以上の場合は、個々の面積と合計面積を記入してください。
- 4 「規模」のうち「その他」については、幅員、面積、容積等を記入してください。
- 5 色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色番及びマンセル値も記入してください。
- 6 「工作物を除却した場合の跡地の処理方法」については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を具体的に記入してください。
- 7 変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものが対比できるように2段書きとし、変更前のは黒書で下段に、変更後のは朱書で上段にそれぞれ記入してください。
- 8 ※の欄は、記入しないでください。